

● 美しい牡丹を育てるために ●

1 植付時期

9月下旬～11月末(但し、3月までは移植が可能です。)

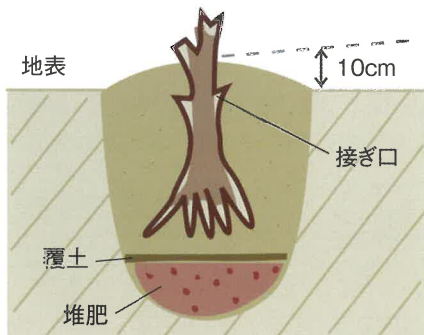
2 植付場所

水排への良いこと。(但し、乾燥しすぎる場所は禁物です。)

地下水が高く、雨後水溜まりになる場所では、30cm位盛土をして植え付けをします。

3 植付方

植穴は直径30cm、深さ50cm位とし、元肥として堆肥を1株当たりバケツ半分位入れ、その上に5cm位覆土をして植え付けます。そのとき、接ぎ口が10cm位土をかぶるようにします。



4 肥料

- 芽出し肥 / 2月下旬～3月上旬
2回位、油粕・骨粉
- 礼肥 / 花後
油粕・骨粉、1株当たり3～5握り位

5 殺菌剤

灰色かび病

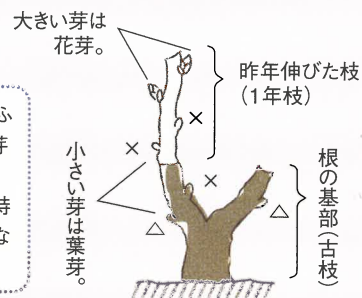
- ベンレート水和剤 / 1000倍液2回
(5月～7月)
- ゲッター水和剤 / 1000倍液1回
(5月～7月)



剪定カレンダー

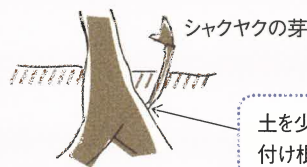
2月 芽かき

×印は、1年枝の葉芽。ふところを向いている葉芽は全てかき取る。
△印は、古枝の葉芽。特に幹数をふやす必要がない場合には、かき取る。



4月 芽かき

ポタンのひこばえが伸びてきたらかき取る。



5月 花後剪定

花びらが散ったら、花と下の葉の間で切る。



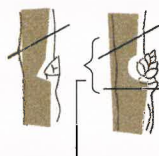
6月 月夜芽かき



芽だけをかき取るか、つぶしておく。葉柄を傷つけないように注意する。



10月 整枝剪定



芽より下まで切ってはいけない。

株の外向きの芽の上で切る。

今年花をつけなかった枝(今年伸びた枝)は、先端が花芽になっているので残しておく。



三角で小さい。丸くて大きい。

